

畜

産

Mini Letter



■ 発行：渡島農業改良普及センター（本所） | 【電話】 0138-77-8242

今号

- 基本チェック
- 生産者の事例
- トレンド情報
- その他

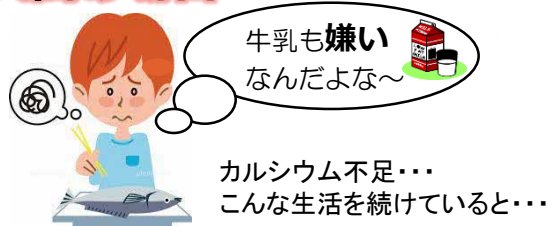
地域の畜産農家・関係機関・普及センターが技術情報を通して結ばれるよう、平成28年4月に誕生！『基本チェック』、『生産者の事例』、『トレンド情報』の3ジャンルを中心にお届けします。

“カルシウム”足りてますか？

サマリー

- 乳牛は牛乳と一緒に多量のカルシウムを放出しており、常にカルシウム不足の不安がつきまとう。
- 乳牛の病気はカルシウム不足に起因するものが非常に多く、カルシウムの補給は非常に重要である。
- カルシウムの補給には飼料用炭酸カルシウムが、安全・安価でお勧めである。

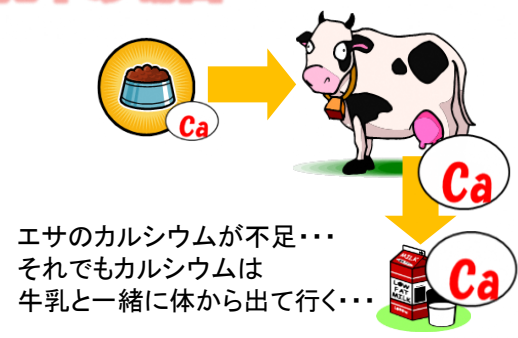
人間の場合...



何十年後？



乳牛の場合...



0~3年後？

カルシウム不足に起因する病気

乳熱、漏乳、乳房炎、食欲不振、ケトーシス、第四胃変位、起立不能、胎盤停滞、子宮内膜炎、...などなど

カルシウムを食べさせよう...「飼料用タンカルのススメ」



飼料用タンカルを勧める理由

- ①安い 1日1頭当たり3~6円(A社)
- ②安全 食べ過ぎても問題ない

もともとカルシウムは消化吸収されにくく、吸収されなかった分は糞と一緒に出て行くだけ

飼料用タンカルの給与で病気予防!!

裏面に給与方法を紹介します。

飼料用タンカルの給与方法

泌乳期における飼料用タンカルの1日当たり給与量は100～200g程度とされていますが、明確な基準はありません。給与量よりも**毎日、継続して給与する**ことが重要です。

① フリーストール牛舎やパドックに給与箱を設置

簡易な給与箱を設置し、そこにタンカルを入れて自由採食させます（写真）。カルシウムが不足していると思われる牛は本能的に食べに行きます。



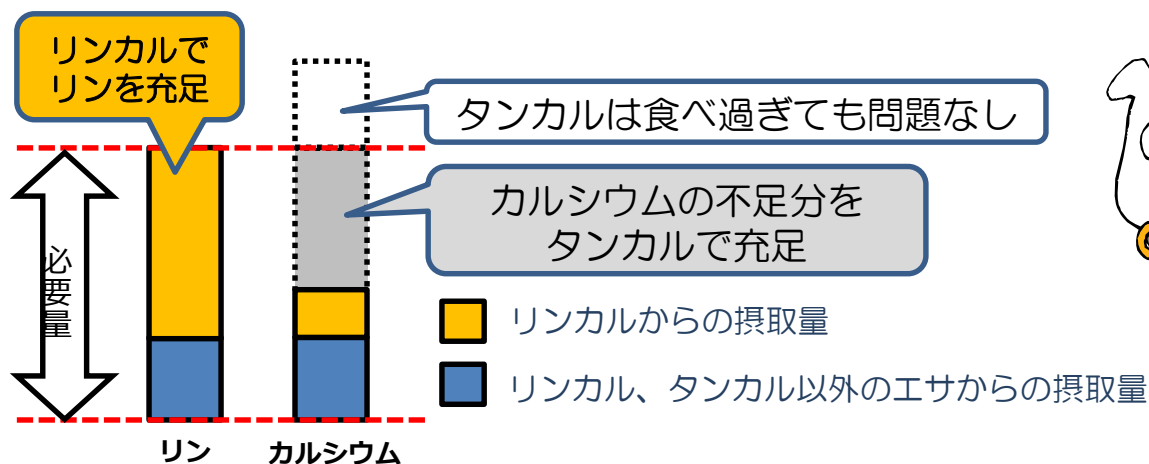
② 配合飼料にかける、まぶす

③ TMRに混ぜる

リンカルではダメなの？

リンカルの給与目的は、**リンの補給**です（下図）。リンカルだけではカルシウムが足りません。仮にリンカルのみでカルシウムを充足させる場合、**リンの過剰**になります。過剰なリンは**カルシウムの消化吸収を阻害する**作用があり、カルシウム不足を招きます。

リン・カルシウムの充足率（イメージ）



泌乳期以外の牛に給与してもいいの？

周産期

- 管理方法によります。
- 低カルシウム血症対策のため、**カルシウム制限**を行っている場合は給与出来ません。

育成期

- 育成牛は**骨や筋肉の成長**のため、カルシウムを必要とします。
- 給与は問題ないですが、小さいうちは食べるのが困難です。従って給与する場合は、十分に濃厚飼料を食べられるようになってから行いましょう。

〇詳しくは、渡島農業改良普及センター本所／畜産担当まで、お問い合わせください | 【電話】 0138-77-8242



渡島農業改良普及センター
ホームページ (トップ)

ダウンロードはここから(PDFファイル)

渡島 営農技術情報

検索

<http://www.oshima.pref.hokkaido.lg.jp/ss/nkc/tec/tikusan.htm>